

# パネルトーク「生産者と語る、GAPと農業の未来」



モデレーター  
一般財団法人 日本GAP協会  
代表理事 武田 泰明



株式会社Kalm角山  
代表取締役 川口谷 仁



株式会社ユニオンファーム  
代表取締役社長 玉造 洋祐



有限会社山波農場  
代表取締役 山波 剛



株式会社ベジーツ  
代表取締役社長 山本 裕之



合同会社ねっか  
代表社員 脇坂 齊弘

株式会社Kalm角山

Kalm = 穏やかな(オランダ語)

# 株式会社 Kalm 角山

## 代表取締役 川口谷 仁

1972年1月生まれ

東京都板橋区出身

1995年4月 中小企業向けノンバンクに就職

2000年6月 同社退職、関ファーム(札幌市)へ転職  
妻の実家北海道へ移住

2007年9月 牧場を江別市角山へ移転

2008年4月 酪農教育ファームの認証取得

2014年1月 株式会社 Kalm 角山 専務取締役 就任

2019年1月 株式会社 Kalm 角山 代表取締役兼CEO 就任

2020年1月 北のオーガニックファーム株式会社 代表取締役就任

2021年4月 サツラク農業業同組合 代表監事就任

2024年2月 一般社団法人北海道農業法人協会 副会長理事就任

2024年4月 サツラク農業協同組合 専務理事就任

2025年6月 公益社団法人日本農業法人協会 副会長理事就任  
至 現職



# Kalm

yama.co

**Kalm**   
Aim to Kalm future!

Aim to Kalm future!

穏やかな未来を創造する！

# 会社概要

**設立：** 2014年1月(稼働開始:2015年8月30日)

**資本金：** 3000万円(設立時500万円)

**住所：** 江別市角山491

**構成員：** サツラク農協組合員 4名

**従業員：** グループ全体 15名(2025年10月現在) 他外国人技能実習生8名 合計23名

**関連会社：** 北のオーガニックファーム(株)(Kalm51%出資)

## 事業規模

○敷地面積5ヘクタール、総事業費16.8億円

○480頭フリーストール牛舎、自動搾乳ロボット8台

○100頭哺育舎

○300kwhバイオガスプラント施設

○管理乳牛1000頭、年間生乳出荷量7,091t

(2024年度、全国70位/10,000戸)

## 酪農家5戸による 協業法人設立

サステナビリティ  
スケールメリット

地域貢献

供給責任

## 認証による システム化

2016年7月取得 2017年11月取得



SMC(株) SMC-0001D



登録番号 L010000002

## ロボット搾乳による スマート化



日本初の  
メガロボットファーム  
人員削減・生産性向上

## 糞尿バイオガスによる 循環農業



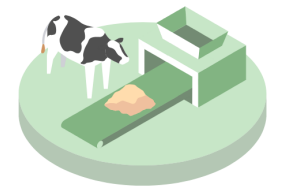
牛のうんちをエネルギーに。  
電気は100%を販売。  
まさに地域の“発電所”です。



発電で生まれる熱は、  
バイオガスプラントの  
暖房に再利用。



排水はクリーンな  
水にして河川に。  
近隣農家の肥料に。



“地域のゴミ”もゴミじゃない。  
牛のベッドに、  
牛のエサに、再利用。

発電能力300kwh  
循環型農業・環境対策の強化

※食の安全確保・生産性向上※ガバナンス・コンプライアンスの確立

# JGAPの意義→生産責任を明確に

- ガバナンス

経営責任／組織体制／不正行為

企業体・事業体としての責任

- コンプライアンス

法令遵守／社会規範委に反しない

社会的責任を果たす



ガバナンス・コンプライアンスの確立

農場(ノウハウ)⇒企業(システム)として運用する



社会から信頼される企業へ(対等な取引へ)



Trust & Promise

# 異業種との連携



# 家業から事業へ

酪農家から酪農業へ。

【業】とすることで、生産工程の明確な裏付けを。

生産者責任は信頼と約束。

生産者責任を明確にするために、  
ガバナンスの確立・コンプライアンスの遵守

## 持続可能な農業経営体へ

# Kalmのまとめ

- ①地域の酪農家5戸による協業法人の設立  
→大規模化・法人化(増産安定供給への寄与)
- ②搾乳ロボットを8台設置し大規模化  
→アジア初の取り組み(スマート農業)
- ③糞尿バイオガスプラントの設置  
→循環型農業の確立(SDGs)
- ④消化液(糞尿スラリー)の浄化設備設置による河川放流の実施(SDGs)  
→大規模酪農業としては国内初(環境負担軽減)
- ⑤北海道コカ・コーラからコーヒー粕を供給、敷料資材として再利用(SDGs)  
→2024年度まで農水省による実証実験を実施(100%補助)
- ⑥農場HACCP・JGAPの認証取得(システム農業)  
→両方の取得は国内酪農第1号
- ⑦デザミス(株)との事業提携(アニマルウェルフェア)  
→センサー利用による牛の行動管理と疾病予防
- ⑧オーガニック牛乳(有機JAS認証)を出荷(付加価値化)  
→東京の企業との共同出資により子会社設立
- ⑨耕種農家との連携による稲WCS生産と利用(国産飼料自給率UP)



## 愛 貢献 感謝 挑戦

会社名	株式会社 K a l m 角山
資本金	3,000万円
代表者	川口谷 仁
所在地	〒067-0052 北海道江別市角山491番地
お問い合わせ	TEL 011-378-6858
メール	<a href="mailto:contact@kalm.co.jp">contact@kalm.co.jp</a>
担当者	渡辺・若林

穏やかな未来を創造する 悠々として急げ

株式会社ユニオンファーム

農業に“競争力”を

# 新農創造

育てる。  
創る。  
夢を見る。





ユニオンファームの有機栽培野菜 月別出荷スケジュール 収穫予定時期

栽培作物	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
みず菜		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
こまつな		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
ほうれん草		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
チンゲンサイ		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
エンサイ							←	←	←	←	←	←	←
モロヘイヤ						←	←	←	←	←	←	←	←
ミニトマト						←	←	←	←	←	←	←	←
春菊		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
リーフレタス		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
レタス		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
パクチー		←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←



JGAP 認証農場



登録番号 080000044



自然農法センター  
日本農林規格 (JAS)  
認定番号 2001F467

union farm

20201101

総面積4.8haのビニールハウスは  
すべて有機JAS認証圃場

1年を通じて12品目の有機野菜を生産し、  
主要取引先SM様、GMS様に向け、  
葉物野菜のラインナップを取り揃えております。



## Profile

農業生産法人

ユニオンファーム



## (沿革)

- |       |     |  |
|-------|-----|--|
| 2000年 | 9月  | 非農家出身者(出身母体:アイアグリ株)で農業生産法人を設立          |
| 2001年 | 12月 | 有機JAS認証取得                              |
| 2004年 | 10月 | フランチャイズ農場事業開始                          |
| 2005年 | 4月  | 研修受入開始。第1期研修生受入                        |
| 2006年 | 4月  | JGAP認証取得                               |
| 2007年 | 4月  | フランチャイズ農場第1号 設立                        |
|       | 10月 | 野菜成分分析開始(硝酸イオン・糖度・抗酸化力・ビタミンC)          |
| 2009年 | 5月  | 防除手段として天敵資材導入(中央農研と共同研究)               |
|       | 4月  | 水稲事業展開                                 |
| 2010年 | 5月  | 新パックハウス稼働                              |
| 2013年 | 5月  | 新規参入企業コンサルティング・運営委託事業開始(第1案件:住化ファーム茨城) |
|       | 8月  | ライスセンター建設                              |
|       | 9月  | 玄米の香港向け輸出開始                            |
| 2014年 | 8月  | ICT活用技術開発プロジェクト始動                      |
| 2015年 | 12月 | Global G. A. P認証取得                     |
| 2017年 | 6月  | 第三者割当増資により資本金30百万円                     |
|       | 10月 | 茨城県笠間市に有機野菜事業の第2生産拠点を新設                |
| 2019年 | 3月  | 水稲事業を営業譲渡                              |
| 2020年 | 4月  | 株式会社ユニオンファームに商号変更                      |
|       | 7月  | ビジョン2020「第2創業期」策定                      |
| 2023年 | 5月  | パックハウス拡張                               |
| 2024年 | 3月  | パックハウス・事務所屋根上太陽光発電システム稼働               |



## 会社概要・商品特徴

### ◆農業外からの新規参入で2000年創業

「新農創造」の理念のもと、有機野菜市場の拡大をめざし、有機栽培での野菜生産をはじめ、順次生産規模を拡大。育成した新規就農者とともに5.3haのビニールハウスで葉物野菜に特化した生産をし、「元気野菜」として販売。

### ◆有機農業は“サステイナブルな農業”の目印

生態系や土・水への負荷を最小限に留め、遠い未来に向けて、長く栽培ができる環境があつてこそ、野菜作りのノウハウは蓄積でき、高いレベルへと上がっていける。

### ◆消費者の期待に応える確かな安全

化学農薬を使わない有機農業であっても、野菜に混入・付着する危害要因を取り除かなくてはならない。2006年にJGAP認証を取得し、より確かな安全・安心を提供したい。

### ◆“元気”な土で作られる“元気”な野菜

適度に柔らかく、栄養バランスが整い、生態系が豊かな土。科学的に土が“健康”かどうかを診ていくと、その土で育まれた野菜は、えぐみが少なく、優しい味に。身体が欲しがるおいしさをもつ有機野菜を提供していきたい。

# 第2創業期、始まる！

創業20年を経て、次の30年のための礎を作り、  
100年企業を目指す

経営理念 **「新農創造」**

- ・新しい農業経営を造る
- ・新しい農産物の価値を創る
- ・新しい農業者を育てる

ビジョン2020 **「一つ次の新しさ“進化”を」**

「新しさ」は生まれた後から古くなっていく。  
持続可能な成長を続けるために、進化を遂げていく。

経営方針 **「進化」は「過去」を土台に作られる**

「過去」を安定した土台にする・・・個人に依存しない仕事の仕方、モノづくり  
「進化」とはそれを充実させる新たな取り組み

有限会社山波農場



名称	有限会社 山波農場
代表者	山波 剛
所在地	新潟県柏崎市水上467番地
設立年月日	1992(平成4)年11月2日
資本金	3,500千円
役員	3名
社員	12名
年間延べ臨時雇用	1,498人(2024年度)
JGAP認証初年度	2012年
事業内容	米生産加工販売 野菜生産販売 農作業及び農業土木受託 道路除雪



代表者	山波 剛
最終学歴	コンピュータ専門学校卒業
就農	1991年4月
入社	1992年11月
役員就任	2000年
代表取締役就任	2011年



# 稲作作業責任者一覧



作業責任者は週間ミーティングにて今週の作業結果の報告をし、反省後、来週の作業計画を連絡すること。

※作業能力度ランク 背景色  
 S-黒 A-赤  
 B-オレンジ C-緑 D-青

※◎作業責任者 ○作業副責任者  
 ※作業責任者は各作業において、作業を計画、実行、反省すること。  
 ※作業副責任者は作業責任者が諸事情により責任を負えないとき、作業を計画、実行、反省すること。  
 ※責任能力を最高7～最低1の7段階で評価する。(必要に応じて副責任者も評価する。)

株式会社ベジーツ

# GAP Japan 2025 資料

株式会社ベジーツ  
代表取締役 山本裕之

# 自己紹介



- (やまもとひろゆき) 45才
- (株)ベジーツ代表取締役

# 自己紹介

- JGAP指導員
- HACCP講習修了
- 食品衛生責任者
- 長野県農薬管理指導士
- 農業機械安全運転講習修了
- 農作業安全に関する指導者向け研修修了
- 安全運転管理者講習修了
- 防災士

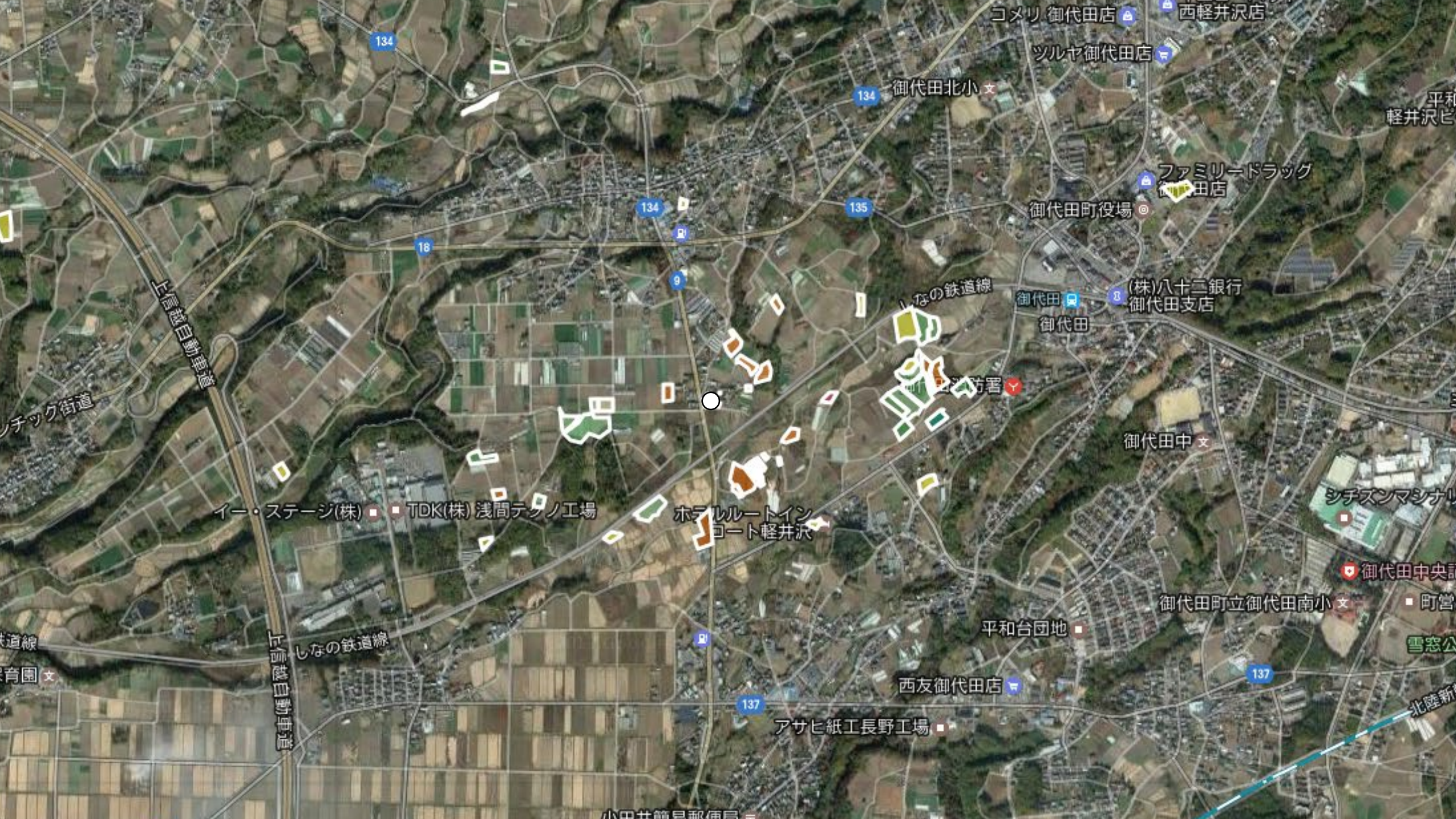
# (株)ベジアーツ概要

- 売上6.3億円(グループ4社)
- 雇用

正社員 14名  
契約社員 5名  
特定技能 11名  
季節パート10名

- レタス生産が多い地域
- 出荷期間5-11月
- 標高800-1000m





コメリ 御代田店  
西軽井沢店

ツルヤ御代田店

御代田北小

ファミリードラッグ  
御代田店

御代田町役場

(株)八十二銀行  
御代田支店

御代田  
御代田

しなの鉄道線

御代田警察署

御代田中

シチズンマシナリ

イー・ステージ(株)  
TDK(株) 浅間テクノ工場

ホテルルートイン  
コート軽井沢

御代田中央

御代田町立御代田南小

町営

雪窓公

平和台団地

西友御代田店

アサヒ紙工長野工場

しなの鉄道線  
上信越自動車道

小田井筒郵便局

北陸新



# 栽培品目

# レタス

2025/11/17

A young woman with dark hair, wearing a blue patterned jacket, is smiling broadly while holding a large, vibrant head of red lettuce. She is standing in a field of similar lettuce plants. The background shows a rural landscape with trees and a building under a clear sky.

# サーレタス

2025/11/17



# グリーンレタス

2025/11/17



# ロメインレタス

A close-up photograph of a fresh green cabbage. The leaves are vibrant green and covered in numerous small water droplets, giving them a glistening appearance. The lighting is soft, highlighting the texture of the leaves and the veins. The background is slightly blurred, focusing attention on the central cabbage head.

# キャベツ



# 白菜



# パクチー



2025/11/17



2025/11/17





# 作業の様子





2025/11/17

43



2025/11/17







2025/11/17









係員以外立入禁止

①

②















2025/11/17

57





LETTUCE  
レタス  
VEGEARTS

LETTUCE  
レタス  
VEGEARTS

真空予冷  
レタス  
株式会社ベジーツ

真空予冷

真空予冷

品名	レタス
規格	3L M A
数量	121 500個

真空予冷





**VEGEARTS**

株式会社 ベジーツ



消火栓

A photograph of a large field of green leafy vegetables, possibly lettuce, growing in rows. The plants are vibrant green and appear to be in a well-maintained agricultural setting. In the upper left corner, a white sign with red Japanese characters is visible. The text "GAPの取り組み" is overlaid in the center of the image in a large, white, sans-serif font.

# GAPの取り組み



ASIAGAP



# ASIAGAP 認証書

審査・判定の結果、以下の内容で、貴農場がASIAGAPの認証を取得したことを証明いたします。

認証農場

株式会社ベジアーツ

# ASIAGAP 認証取得

【認証の種類】 個別認証

【認証農場住所】 〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬1-91-1

【農産物取扱施設】 株式会社ベジアーツ バックヤード (選別・調整・洗浄・包装)

〒389-0207 長野県北佐久郡御代田町馬瀬1-91-1

【生産する農産物の品目】 葉物レタス(ほろりんそう、はくさい、シャンツアイ)

【基準の版】 ASIAGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物Ver2.1

【生産工程カテゴリ】 B1、D

【登録番号】 A200000033

【審査機関識別番号(受理番号)】 315

【初回認証日】 2019年7月15日

【有効期限】 2021年7月14日

一般社団法人日本能率協会 認証センター  
センター長 伊藤新二

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22



# 実際の取組み事例

# Before

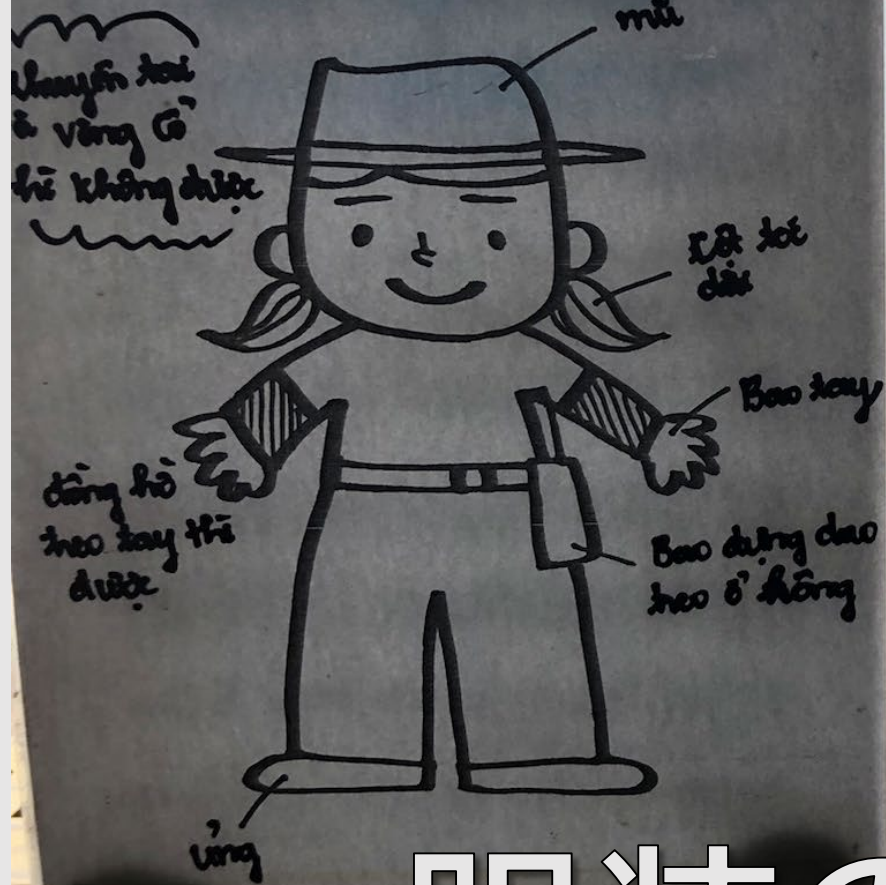


# After

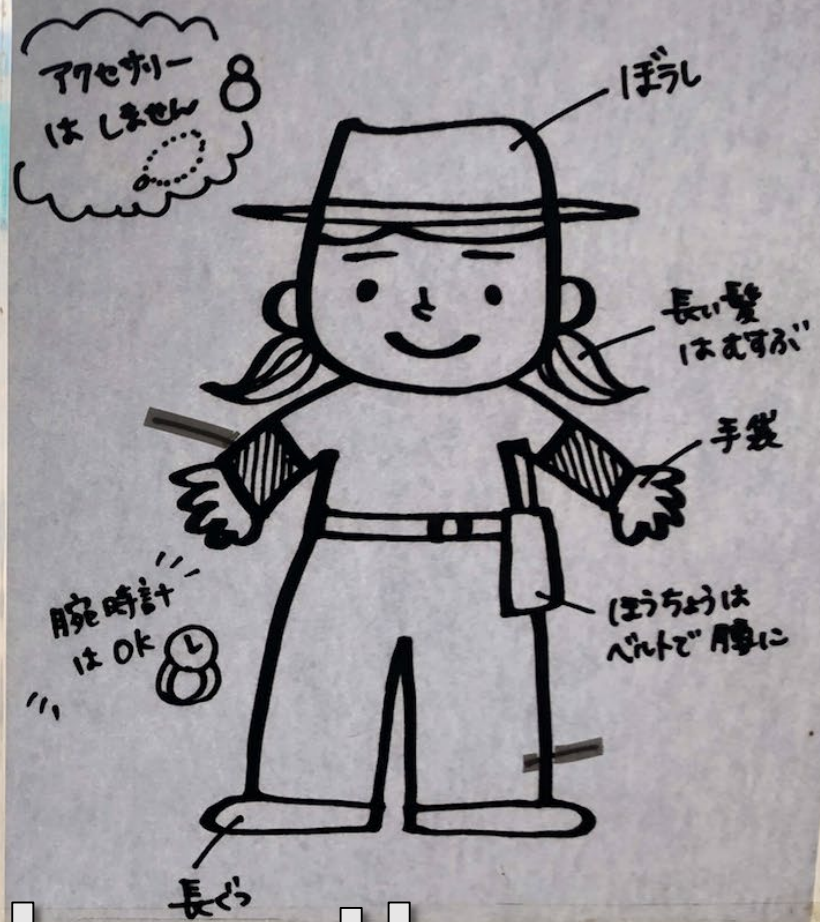


# 作業中の服装

Trang phục lúc làm việc



# リサイクル作業中の服装



# 服装のルール

# 手袋のルール

2025年11月16日  
三三三三三三

## 収穫用



- ・レタス類の収穫
- ・パクチーの収穫
- ・ほうれん草の収穫
- ・白菜の収穫

## 一般作業用

※農業・収穫物を取り扱わない作業全般



- ・施肥(サンバー・追肥)
- ・マルチ張り
- ・石拾い
- ・草取り など

月に一度支給します。

*trong một tháng cung cấp một lần*

- ・毎月21日支給 *Cấp vào ngày 21 hàng tháng*
- ・1人あたり各3双/月 *1 người 3 đôi / tháng*
- ・不足分は各自で購入してください。
- ・名前を書いて個人管理してください。
- *trong trường hợp không chủ thi tự mình mua*
- *Ghi tên và tự quản lý*

## 収穫物取扱用



- ・トリミング
- ・袋詰め
- ・その他  
収穫物を取り扱う場面

## 農薬用



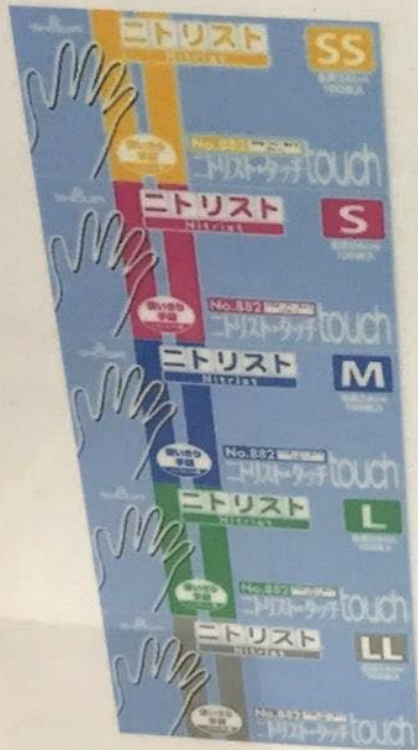
- ・防除
- ・定植
- ・その他  
農薬を取り扱う場面

作業の都度支給します。

- *luôn luôn thuộc cung cấp cho công việc*
- ・社内定位置に保管 *Đặt ở vị trí cố định công ty*
- ・在庫なくなり次第発注(社員)
- *khi hết cần hết thì chú ý*

Sử dụng trong việc phun thuốc trừ sâu

# 農薬用



SHOWA



• 防除 : phòng trừ sâu bệnh

• 定植 : trồng rau

• その他 : trường hợp khác  
農薬を取り扱う場面  
trong trường hợp sử dụng thuốc trừ sâu

Sử dụng trong việc thu hoạch

# 収穫物取扱用



- トリミング : *tern cắt gọt, chĩa sít tỉa, sự xen cấy...*
- 袋詰め : *Đóng gói sản phẩm*
- その他 *ngoài ra còn sử dụng trong việc thu hoạch*  
収穫物を取り扱う場面

# 収穫用

Sử dụng cho thu hoạch



- レタス類の収穫

Thu hoạch レタス

- パクチーの収穫

Thu hoạch rau mùi

- ほうれん草の収穫

Thu hoạch rau chân vịt.

- 白菜の収穫

Thu hoạch rau cải thảo.

# 一般作業用

Dùng cho Công việc thông thường

## ※農薬・収穫物を取り扱わない作業全般

Loại bỏ không sử dụng cho công việc thu hoạch và thuốc trừ sâu



- 施肥 (サンパー・追肥)

Bón phân

- マルチ張り

phủ túi bóng

- 石拾い

nhặt đá

- 草取り

lấy mầm

など

...







# 農薬庫









【道具持ち出し札】

- ・道具を持ち出す際は、作業を指示した農場長の名札を道具と引き換えにかけておくこと。
- ・使用後は、道具を戻すと同時に名札を元に戻すこと。

修理中

入荷待ち

紛失中

富所

戸堀

会長





6 月度 従業員健康管理チェック表

NO	確認項目
1	手指の荒れや傷、かぶれがない
2	発熱症状やたるさがない
3	嘔吐または下痢の症状がない
4	その他の体調不良がない

名前	NO	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
	1																
	2																
	3																
	4																

休日の日は(休)で済すこと

ngón tay không thấy xức, ngứa...  
 không có hiện tượng sốt, buồn nôn, ...  
 không có các hiện tượng tiêu chảy  
 4. Ở những chỗ khai có thể không có dấu gì không tốt.

9 月度 従業員健康管理チェック表

NO	確認項目
1	手指の荒れや傷、かぶれがない
2	発熱症状やたるさがない
3	嘔吐または下痢の症状がない
4	その他の体調不良がない

名前	NO	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
山本 3	1												
	2												
	3												
	4												

休日の日は(休)で済すこと

2019 6 月度

NO	確認項目
1	手指の荒れや傷、かぶれがない
2	発熱症状やたるさがない
3	嘔吐または下痢の症状がない
4	その他の体調不良がない

名前	NO	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
岡村	1																
	2																
	3																
	4																

休日の日は(休)で済すこと

名前	NO	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
井上	1																
	2																
	3																
	4																

休日の日は(休)で済すこと

名前	NO	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
川	1																
	2																
	3																
	4																

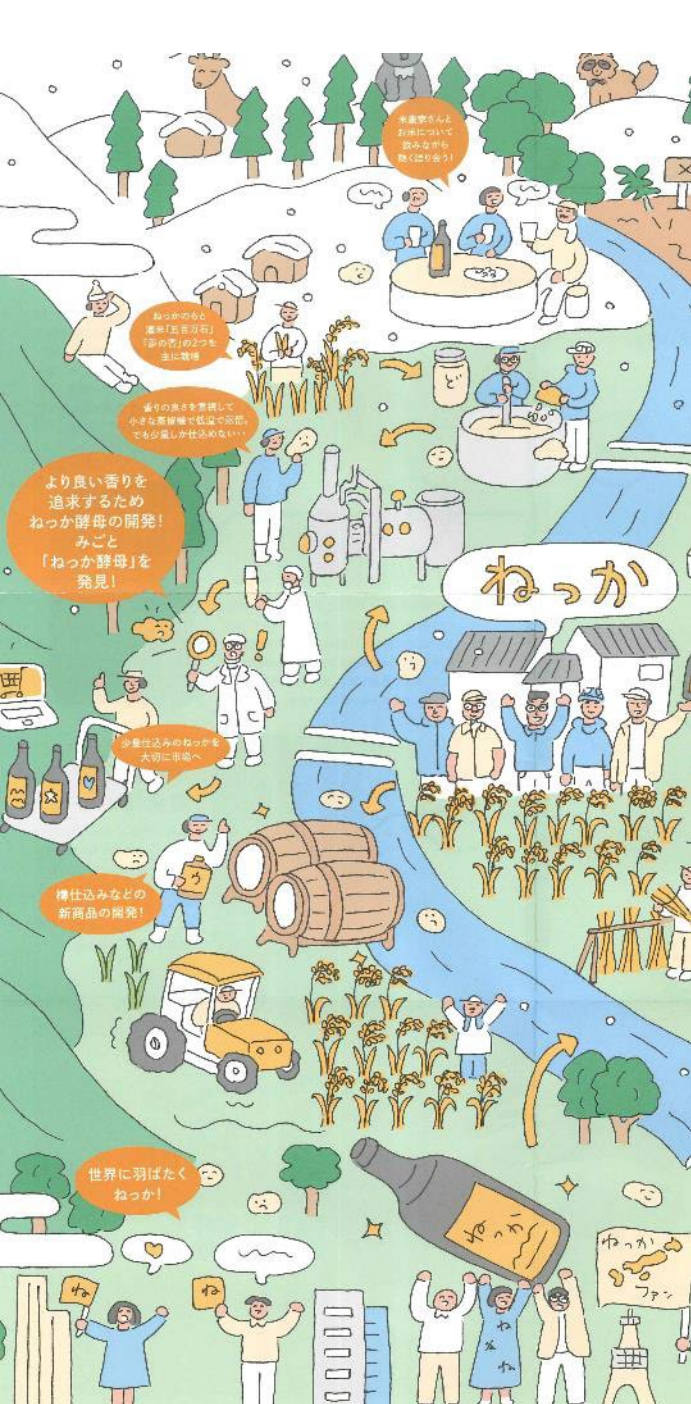
休日の日は(休)で済すこと

# 体調記録

本日はよろしくお願ひいたします。



合同会社ねっか



# 只見の田園風景を守ろう!

合同会社ねっかは、田んぼを守る為、米のアルコール飲料をつくっている農家4人と醸造家で立ち上げた企業です。



## ねっかのえだは

100%只見産のお米で仕込む「ねっか」シリーズは5つの製法で、それぞれに味わい深い商品を生み出しています。

### どぶろく

どぶろくはお米、米麹、水を発酵させ、脚(もろみ)をこすずに作るお酒。「食べるお酒」をコンセプトに開発されたねっかのどぶろくは濃厚な味わいが特徴。只見のお米もお酒もどちらも味わえる商品です。※只見駅前醸造所のみでの販売となります。



発酵

### 輸出用日本酒 流觴 - Ryu Sho -

只見の酒を世界へ。繊細な日本酒の品質を変えずに日本国外のお客様へ届けるために「香りも品質も劣化しにくい醸造製法」を開発、特許を取得しました。2022年8月から香港で販売している「流觴大吟醸」はこの特許製法で製造されています。



搾る

蒸留



### 米焼酎ねっかシリーズ

ねっか酵母から生まれる香り高い味わいの米焼酎。数々のアワードを受賞している人気シリーズです。「ねっか」「めぐねっか」「ばがねっか」の3商品。それぞれに違った特徴があるのでぜひ飲み比べてみてください。

漬込む



### スピリッツ・リキュール

米を原料としたクラフトライスコウカ。やさしい吟醸香と米のうまみが特徴です。今まで「ねっか」にならず酒粕としていた部分を2回蒸留し度数を高めてベースとなるスピリッツを製造しています。ゆずや南郷トマト、スパイスなどさまざまなワオッカにチャレンジしています。

寝かす



### 米焼酎 奥会津ねっか

木樽で熟成させた「琥珀色のねっか」。只見米を1度だけ蒸留し、その後木樽でじっくりと熟成させました。「ねっか」の持つ華やかさはそのままにスモーキーな風味が楽しめます。少量生産につき、数量限定販売。



# 只見町が抱える3つの課題を解決！！

田んぼを守り、冬の雇用が出来て、地域の人たちが手土産として望む特産品

## ① 過疎化が進む只見町

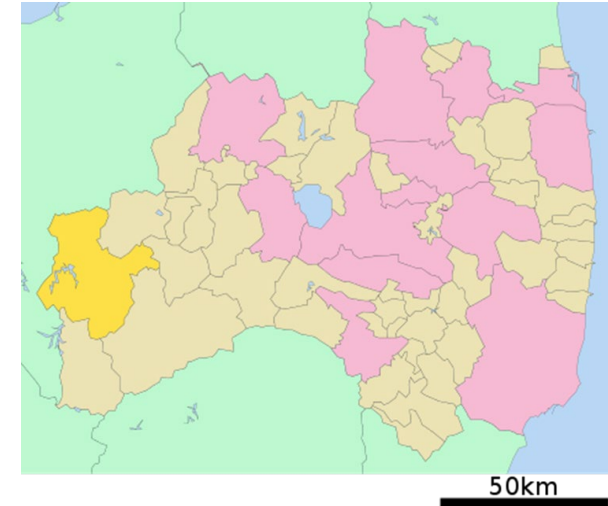
1950年 13,000人 ⇨ 2000年 5,500人 ⇨ 2025年 3,200人 高齢化率 **48%** 福島県第5位  
面積747.53 k m<sup>2</sup> 宅地1.63 k m<sup>2</sup> (0.22%)、田5.89 k m<sup>2</sup> (0.79%)、畑2.45 k m<sup>2</sup> (0.33%)  
⇨生活の不便さから町外に出てしまう（専門病院まで100キロ(出産も同様)

## ② 稲作の現状と新規就農が見込めない稲作

- 人と機械の高齢化や、町外に住む地主が増え、田んぼを放棄する方が多くなっている。
- 人口が少ない上に、新規で稲作をはじめようとすると高額な資金が必要となることから、新規就農は難しい。（高額な機械の購入 トラクター・田植え機・コンバイン・乾燥機）
- 冬季の就労  
積雪3m以上も積もる豪雪地帯なので、冬季の働く場所が少ない。

## ③ 手土産として持っていける特産品・名産品がほとんどない

酒蔵も無く、有名な隣町の南郷トマトが手土産



## 福島県初の特産品焼酎免許取得

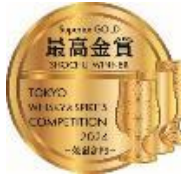
田んぼを守る → 只見ブランド米協議会設立

雇用 → 冬期間の農業者の雇用5名程度

特定地域づくり事業協同組合設立（U・Iターン者を10名程度雇用）

# 会社概略

- 2016年 7月11日 合同会社設立
- 2017年 1月24日 福島県初特産品しょうちゅう免許交付/ 製造開始
- 2017年 4月17日 米焼酎ねっか発売開始
- 2017年 IWSC2017シルバーメダル受賞
- 2018年 HKIWSC2018(香港) ゴールドメダル受賞
- 2018年 第4回ふくしま地産地消大賞大賞受賞
- 2019年 CINVE2019(スペイン) 最高賞受賞
- 2019年 新しい東北復興ビジネスコンテスト大賞受賞
- 2020年 TWSC2020(東京) ねっか・ばがねっか金賞受賞
- 2021年 六次化産業アワード食糧産業局長賞
- 2021年 KURAMASUTER(フランス) 金賞受賞
- 2021年 日本初「輸出用清酒製造免許」交付
- 2021年 FUKUSHIMA NEXT 福島県知事賞受賞
- 2022年 ふくしまベンチャーアワード優秀賞受賞
- 2022年 TWSC2022(東京) 奥会津ねっか・ばがねっか金賞受賞
- 2022年 KURAMASUTER(フランス) 奥会津ねっか・ねっか44金賞受賞
- 2023年 日本農業賞特別賞受賞
- 2023年 TWSC2023(東京) 奥会津ねっか・ばがねっか金賞受賞
- 2023年 KURAMASUTER(フランス) 奥会津ねっか金賞
- 2024年 TWSC2024(東京) 奥会津ねっか最高金賞受賞・殿堂入り  
ばがねっか金賞・ベストカテゴリー・殿堂入り
- 2024年 ディスカバーむらの宝アワード審査委特別賞受賞
- 2025年 ミラノ酒コレクション 奥会津ねっか・ばがねっか最高賞



# 子供達もお酒と関わる??

## ◎ First Step. 地域のおいしいお米を知る

田植え、稲刈り、学校給食等で自分たちが作ったお米を食べる  
お米を通じて地域の魅力を知る ⇒ あたりまえが当たり前じゃない

## ◎ Second Step. もう一度地域を思い出してもらおう

高校卒業後、大多数が地域から巣立つ  
二十歳のつどいで地域との関わり方を、もう一度考えてもらう  
地元に戻るばかりが、地域と関わることではない

- ・イベントに顔出す
  - ・地域の物産品を買う
  - ・友人を連れて遊びに来る
- 将来的な関わり方も考えるきっかけになったら嬉しい。



# JGAP 認証圃場で栽培した 只見のお米でつくる本物の地酒

私たちの酒造りは、米作りから始まります。

本物の地酒とは、土地の米と、土地の水を使用し、土地の人で造る。

そして、土地の人たちに喜ばれる酒である。そう私たちは考えます。

すべての圃場でJGAPを取得し、徹底した品質管理で米つくりをしています。

●自社圃場 7ha ●役員総管理圃場圃場 200ha

なぜ“お酒の米”でもJGAP認証にこだわるのか

①酒税法に基づく原料米のトレーサビリティ

生産から製造まで一貫した記録管理

安心・安全で正確な原料証明が可能

② 輸出市場で求められる安全性の証明

海外では「安全・持続可能な農業認証」が信頼の基準

福島から発信するお酒だからこそ、より安心を

③ ユネスコエコパーク・只見への配慮

豊かな自然環境と共生する農業を实践

地域の自然と文化を未来へつなぐ取り組み



# パネルトーク



## 論点

- 10年後、日本農業はどのように変わって、どのように思いますか
- そこに向けて、農業経営者として、どのような手を打ちますか
- そのために、GAPは道具としてどう役に立つのか



# 統計

- 消費者

人口推移と偏り／世帯

- 農業経営体

規模／労働者数

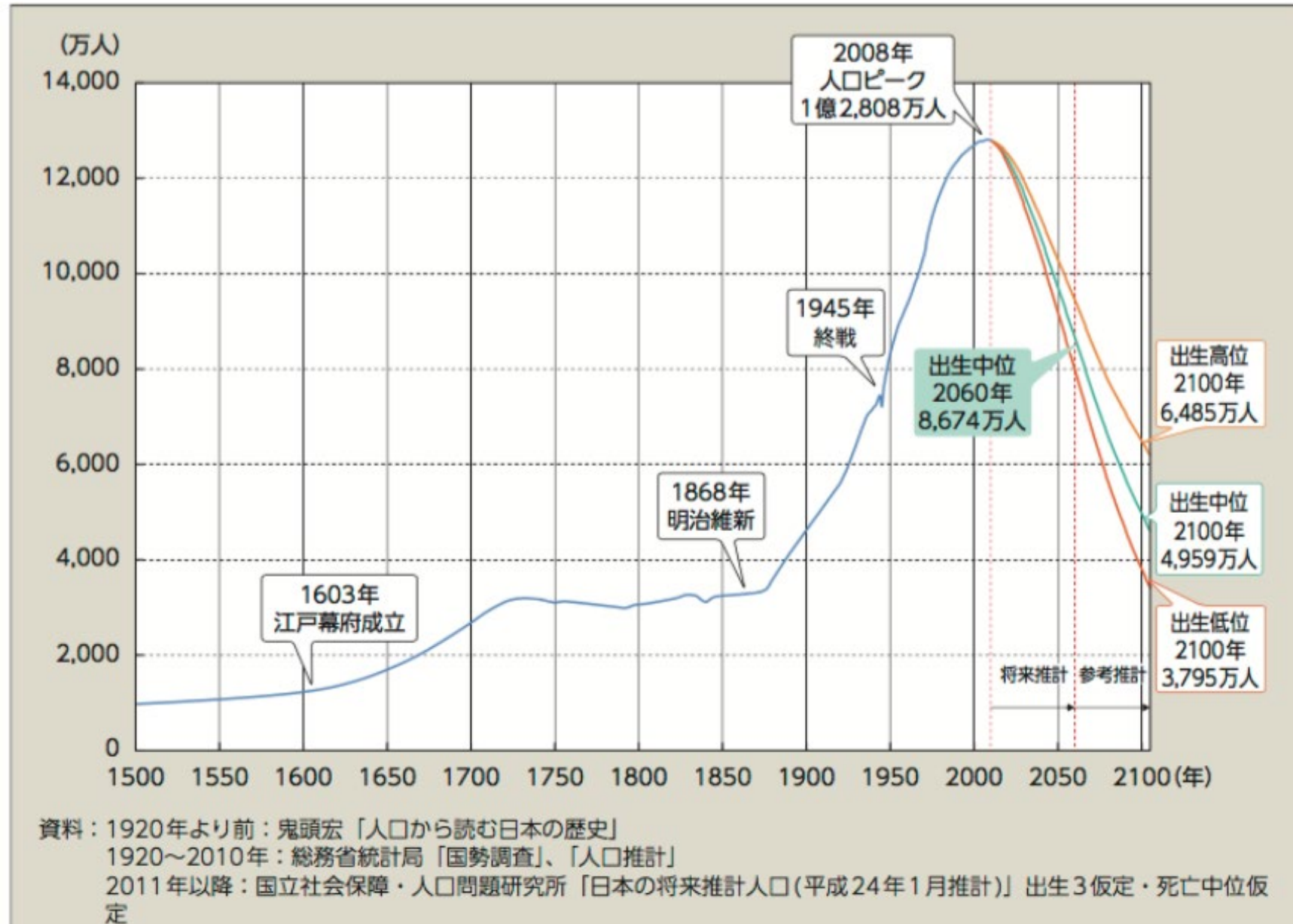
- 環境

地球温暖化

JAS有機認証農場とGAP認証農場



# 人口推移 と偏り





# 人口推移 と偏り

都道府県の人口の推移と増減率 ※▼はマイナス、 は減少率が30%超

	人口(万人)		増減率 (%)		人口(万人)		増減率 (%)
	2020年	2050年			2020年	2050年	
全 国	1億2614.6	1億468.6	▼17.0	三重県	177.0	134.7	▼23.9
北海道	522.5	382.0	▼26.9	滋賀県	141.4	122.3	▼13.5
青森県	123.8	75.5	▼39.0	京都府	257.8	207.6	▼19.5
岩手県	121.1	78.3	▼35.3	大阪府	883.8	726.3	▼17.8
宮城県	230.2	183.0	▼20.5	兵庫県	546.5	435.8	▼20.3
秋田県	96.0	56.0	▼41.6	奈良県	132.4	95.0	▼28.2
山形県	106.8	71.1	▼33.4	和歌山県	92.3	63.2	▼31.5
福島県	183.3	124.7	▼32.0	鳥取県	55.3	40.6	▼26.7
茨城県	286.7	224.5	▼21.7	島根県	67.1	49.7	▼25.9
栃木県	193.3	150.2	▼22.3	岡山県	188.8	151.0	▼20.0
群馬県	193.9	152.1	▼21.6	広島県	280.0	223.0	▼20.4
埼玉県	734.5	663.4	▼9.7	山口県	134.2	92.6	▼31.0
千葉県	628.4	569.0	▼9.5	徳島県	72.0	48.1	▼33.2
東京都	1404.8	1439.9	2.5	香川県	95.0	72.4	▼23.8
神奈川県	923.7	852.4	▼7.7	愛媛県	133.5	94.5	▼29.2
新潟県	220.1	152.5	▼30.7	高知県	69.2	45.1	▼34.8
富山県	103.5	76.2	▼26.4	福岡県	513.5	447.9	▼12.8
石川県	113.3	89.7	▼20.8	佐賀県	81.1	62.1	▼23.5
福井県	76.7	57.3	▼25.3	長崎県	131.2	86.9	▼33.8
山梨県	81.0	61.2	▼24.5	熊本県	173.8	135.5	▼22.0
長野県	204.8	158.2	▼22.8	大分県	112.4	84.1	▼25.1
岐阜県	197.9	146.8	▼25.8	宮崎県	107.0	79.7	▼25.5
静岡県	363.3	282.9	▼22.1	鹿児島県	158.8	117.1	▼26.3
愛知県	754.2	667.6	▼11.5	沖縄県	146.7	139.1	▼5.2



# 人口推移 と偏り

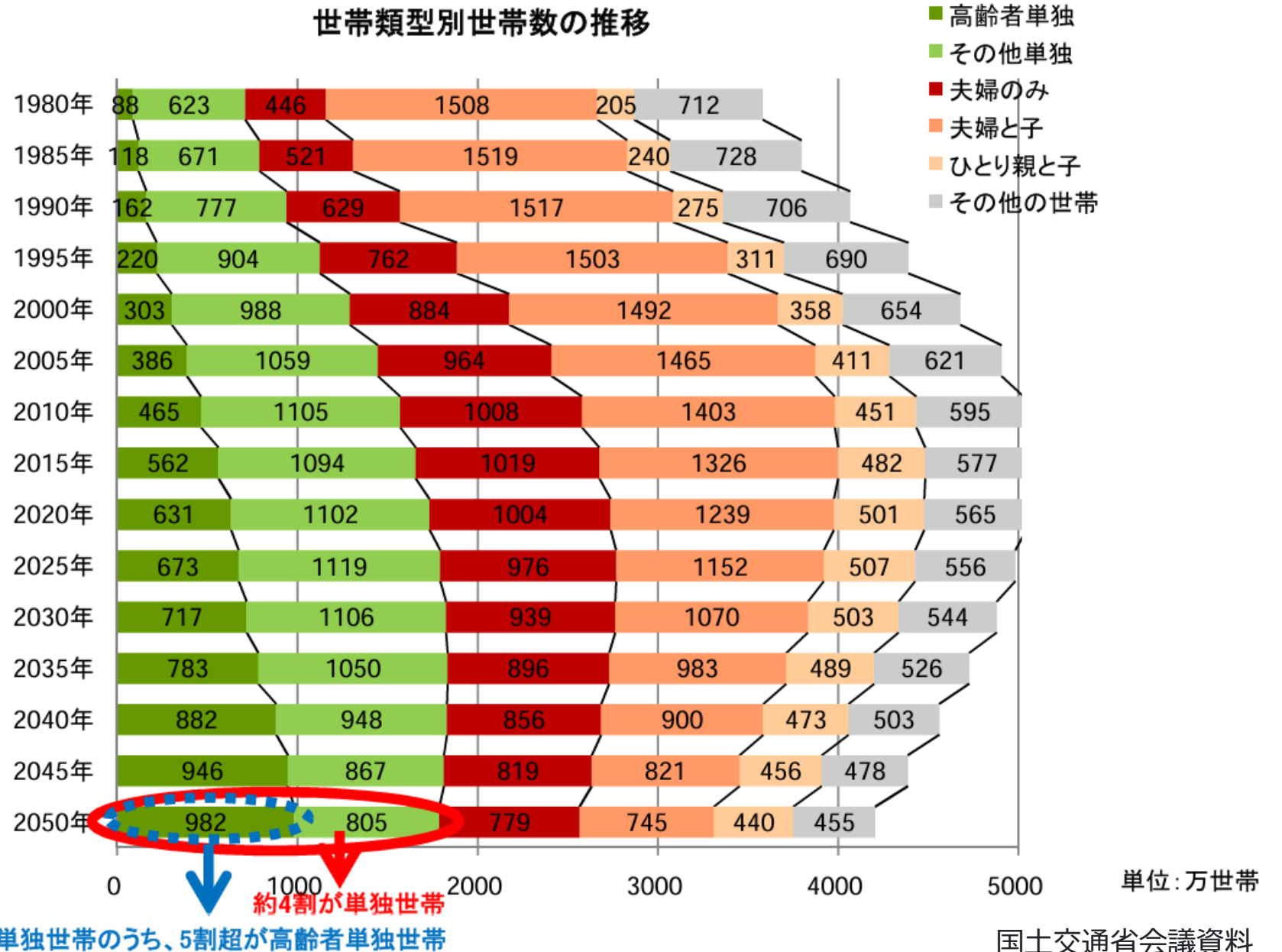
人口上位10カ国の推移			
順位	2024年	2054年	2100年
1	インド (14億5100万人)	インド (16億9200万人)	インド (15億500万人)
2	中国 (14億1900万人)	中国 (12億1500万人)	中国 (6億3300万人)
3	米国 (3億4500万人)	パキスタン (3億8900万人)	パキスタン (5億1100万人)
4	インドネシア (2億8300万人)	米国 (3億8400万人)	ナイジェリア (4億7700万人)
5	パキスタン (2億5100万人)	ナイジェリア (3億7600万人)	コンゴ民主共和国 (4億3100万人)
6	ナイジェリア (2億3300万人)	インドネシア (3億2200万人)	米国 (4億2100万人)
7	ブラジル (2億1200万人)	エチオピア (2億4000万人)	エチオピア (3億6700万人)
8	バングラデシュ (1億7400万人)	コンゴ民主共和国 (2億3800万人)	インドネシア (2億9600万人)
9	ロシア (1億4500万人)	バングラデシュ (2億1900万人)	タンザニア (2億6300万人)
10	エチオピア (1億3200万人)	ブラジル (2億1500万人)	バングラデシュ (2億900万人)

(出所) 国連

# 消費者

## 世帯

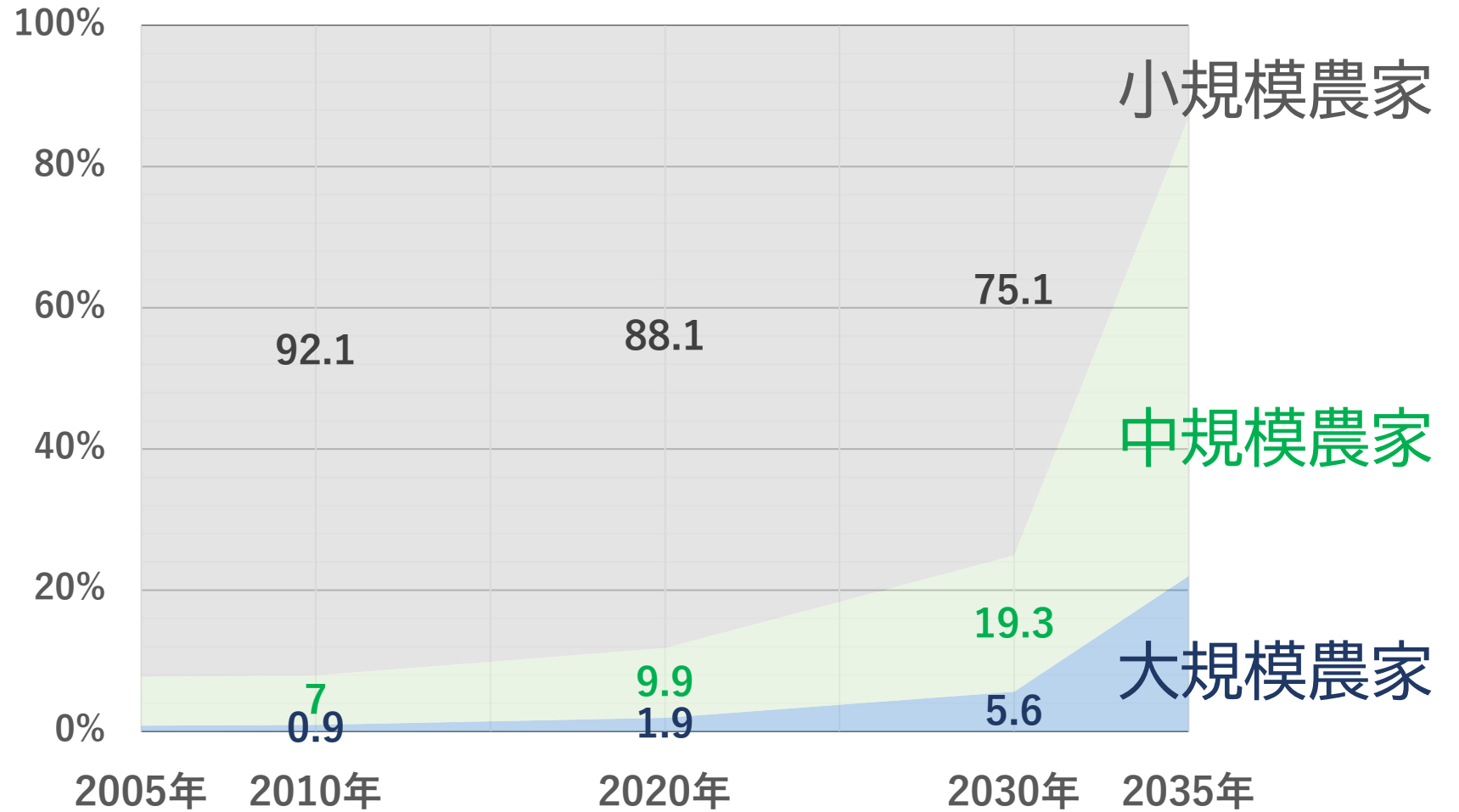
世帯類型別世帯数の推移





# 規模

■農家の規模別の戸数の比率



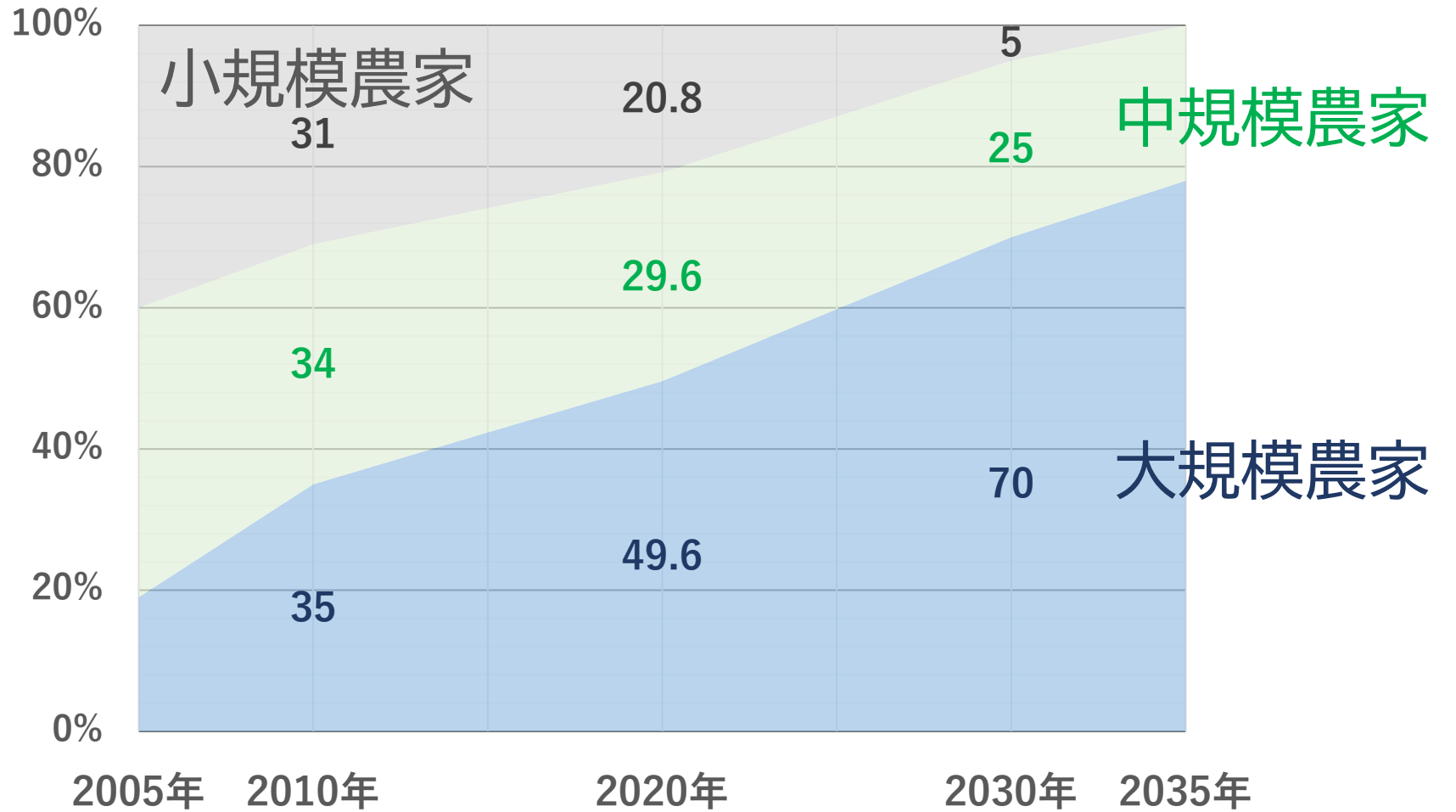
大規模経営:経営耕地面積10ha以上の農業経営体

出所:宮城大学大泉一貫名誉教授が「農林業センサス」に基づき作成。30年、35年は予測



# 規模

■農家の規模別の販売額の比率



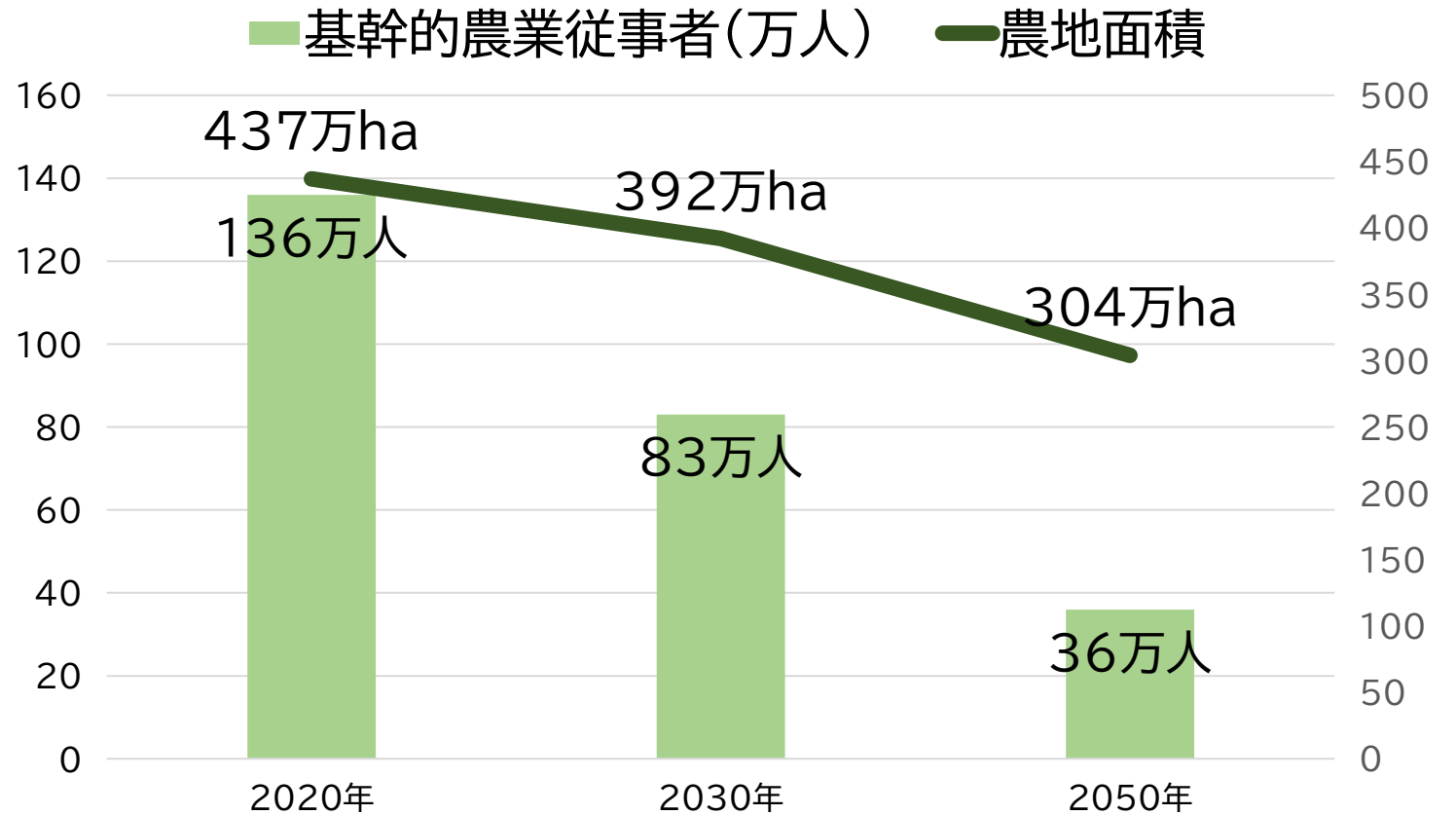
大規模経営:経営耕地面積10ha以上の農業経営体

出所:宮城大学大泉一貫名誉教授が「農林業センサス」に基づき作成。30年、35年は予測



# 労働者数

## ■農業構造の将来見通し

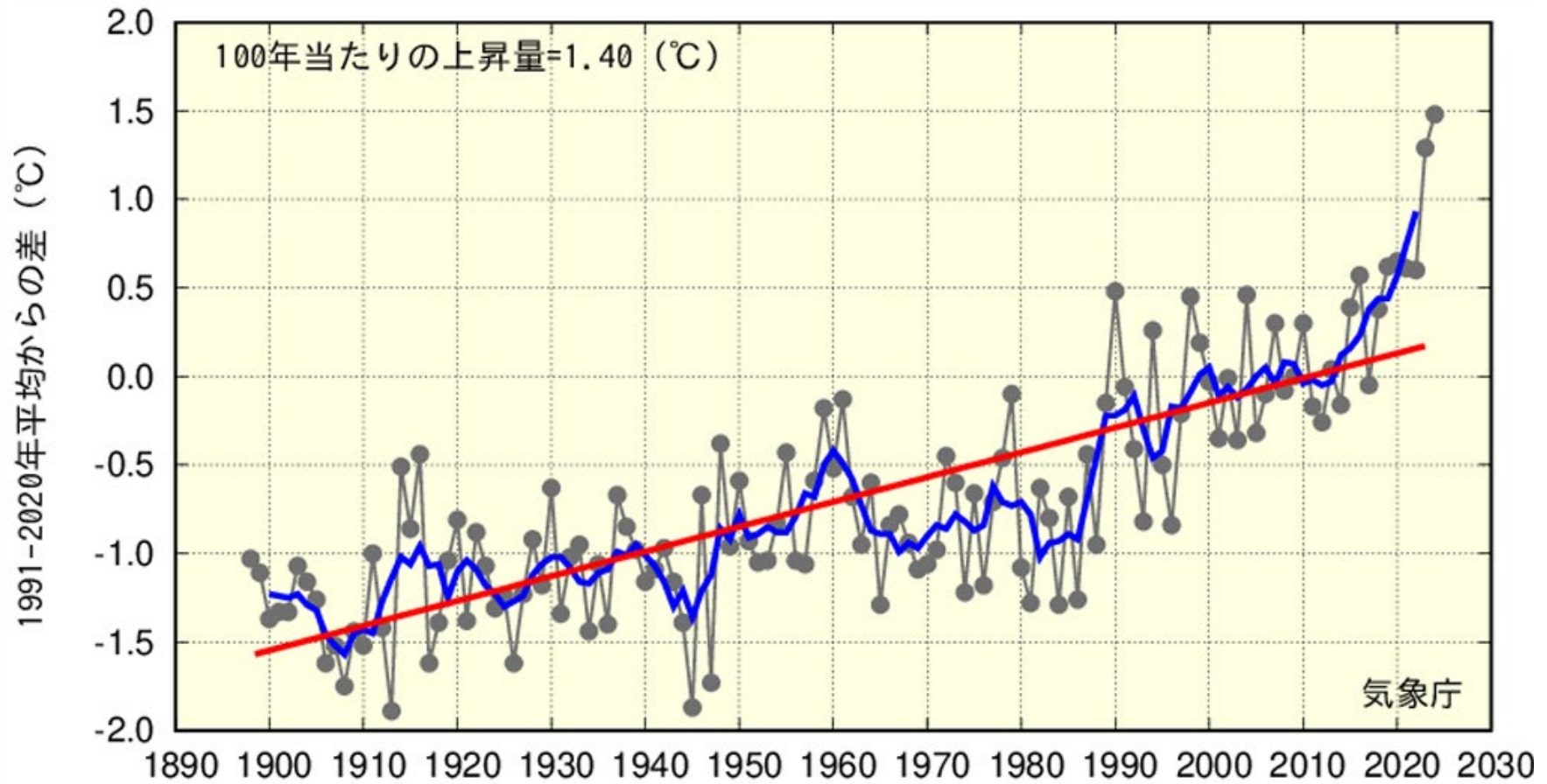


出典:〈基幹的農業従事者数〉農林業センサスより全中推計  
〈農地面積〉国土交通省「国土の長期展望」における単純推計

JA全中 農業協同組合新聞を基に作成



# 地球 温暖化

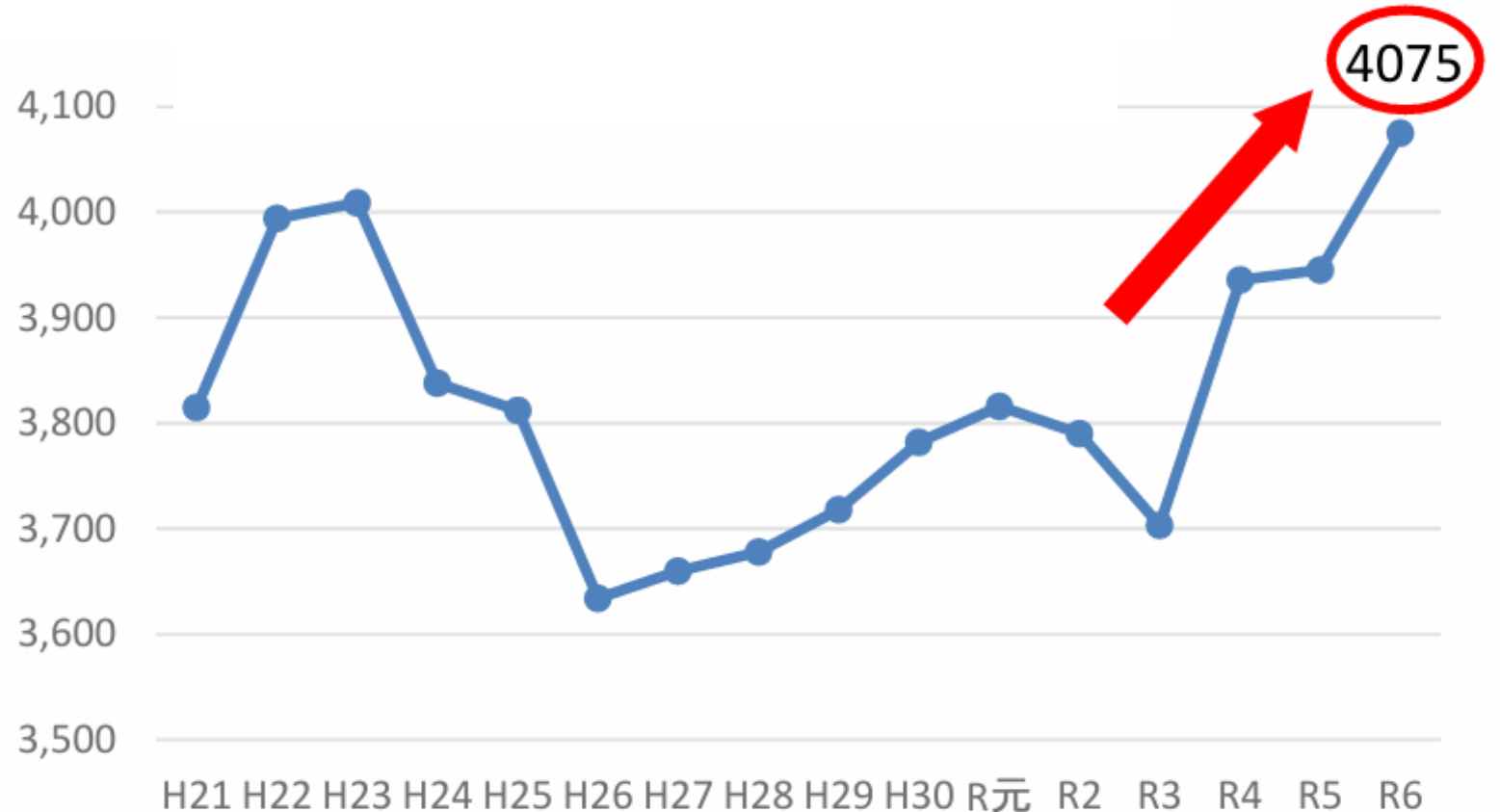


- : 各年の平均気温の基準値からの偏差 (基準値は1991~2020年の30年平均値)
- : 偏差の5年移動平均値
- : 長期変化傾向



# 有機JAS 認証農家数

■有機JASを取得している農家戸数の推移

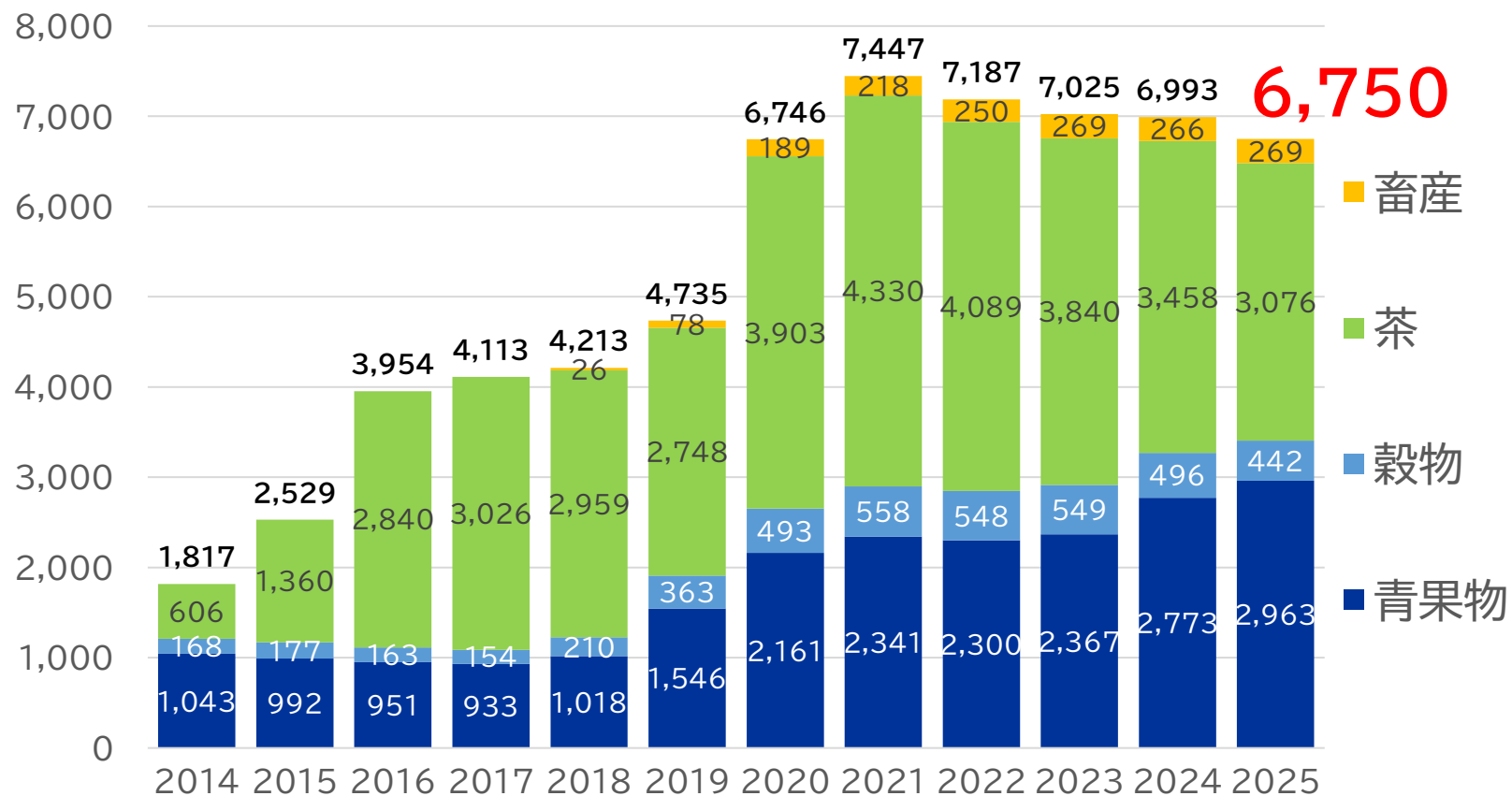


※農林水産省HP「県別有機認証事業者数」をもとに農業環境対策課作成



# GAP 認証農家数

## ■JGAP/ASIAGAP認証農場数



※各年3月末時点。農場数は個別認証と団体認証の所属農場数の合計